

令和5年4月

武蔵村山市立第三小学校

校長 佐々木 琢

次の10年への歩み

4月より、校長に着任いたしました佐々木 琢（ささき たく）と申します。前任の前川 潤（まえかわ じゅん）校長先生の第三小学校への思いをしっかりと引継ぎ、職務に励んでまいります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

本年、丘の上に立つ伝統ある本校は、開校61年目を迎え、次の10年へ歩みはじめました。温かい地域の皆様とともに、学校を核とした地域づくりを推進するため、持続可能な社会の創り手を育むための教育の充実を目指します。

1 学校経営方針について

① 教育目標（なかよく元気で

- ◎なかよくする子 思いやりの心をもって互いに助け合う子
- よく考える子 自らすすんで学習し、よく考える子
- 元気で明るい子 心と体を鍛え、健康で明朗な子
- 力いっぱい頑張る子 目標をもって全力でやりぬく子

2 目指す特色ある学校像

確かな学力、健全で豊かな心と体の育成

- 主体的に学び合う学校（個に応じた指導を推進し、自分で決めて取り組む子の育成）
- 心と体を育てる学校（関わりを大切に、豊かな心と健全な体を育み、自己有用感をもつ子の育成）
- 地域とともに歩む学校（地域に親しみを感じ、挨拶のできる子の育成）

・子供が自分の良さに気付き、自己肯定感がもてるように。

（やればできると感じる事。1つでも多く好きなことや夢中になれることを見付ける）

・失敗から立ち上がることができるように。

（何かに挑戦し、努力していくことの心地よさを感じる事。努力は必ず成長を保障する）

・地域のために、一肌脱ぐ人材に。

（学校がキーステーションとなつての地域総がかりの教育）